



厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare

平成30年度「高齢者向け住まいにおける看取り等の推進のための研修に関する調査研究事業」

令和元年度「高齢者住まいにおけるACPの推進に関する調査研究事業」

# 高齢者住まい看取り研修



株式会社シルバーウッド 大野彩子

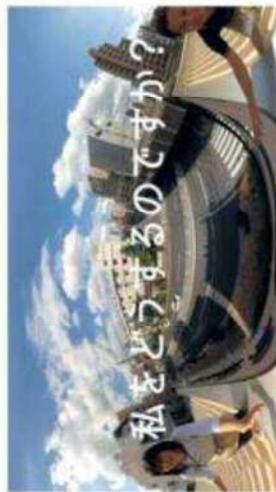
サービス付き高齢者向け住宅

# 銀木犀の運営からVR認知症、そしてVR事業が生まれました



## VR Angle Shift コンテンツラインアップ

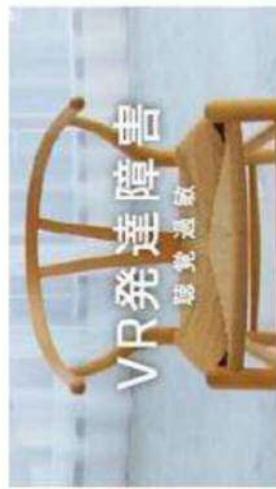
文字で『学ぶ』のではなく、『体験』を通じて深まる理解



-認知症



-認知症家族



-発達障害



-ワーキングマザー



-LGBT



-異文化コミュニケーション



-ハラスメント



-看護VR



-高齢者住まい看取り研修

マネジメントスタンダード  
SilverGang of VR

## 思いを受けとめ ここでの暮らしを“生き生き”ことに伴走する

---

本研修は、高齢者向け住まいを「自然な老衰死の場」とすることを希望する居住者に対し、「自分たちの力でその希望をかなえることが出来るのか」という漠然とした不安を抱える看取り経験の少ない介護職等を対象に、ある介護職の視点で看取りまでのプロセスをVRで疑似体験し、「死に向き合う覚悟」を獲得するとともに、**看取りに必要とされるACPや生理機能の知識を習得します。**

**看取りを行うにあたり最も尊重されるべきは、本人の意思です。**

認知症があるから本人の意思は確認できないなどと思考停止せずに、生活の中から発せられる本人からのメッセージに耳を傾けてほしい。本人の内なる声に耳を傾けてほしい。

## 高齢者住まいでのACP実践の手引き

ADVANCE CARE Planning

本入  
耳を内  
傾なる  
けて声に  
はじ  
い  
思いを受けとめここでの暮らしを  
生き生きとすることに伴走する  
医療介護士によるアドバイス



今後云々書類 誰もが身を守るために行動指針を確立する  
「高齢者住まいにおけるACP実践の手引き」

こちらの「手引き」もよろしければ、ご活用ください。

フリーダウンロード：

[https://www.jri.co.jp/MediaLibrary/file/column/opinion/detail/20200410\\_theme72\\_2.pdf](https://www.jri.co.jp/MediaLibrary/file/column/opinion/detail/20200410_theme72_2.pdf)



## 「高齢者住まい看取り研修」の概要

※主催者の方とご相談しながら研修内容を設計

30~50名 1.5~6時間

VR体験、グレープデイスクッション、レクチャー、ロールプレイング等

ドキュメンタリー

ある入居者の入居から最期の時までを介護職の視点で体験し、  
介護職として本人・家族・医療職との関わりを考える。

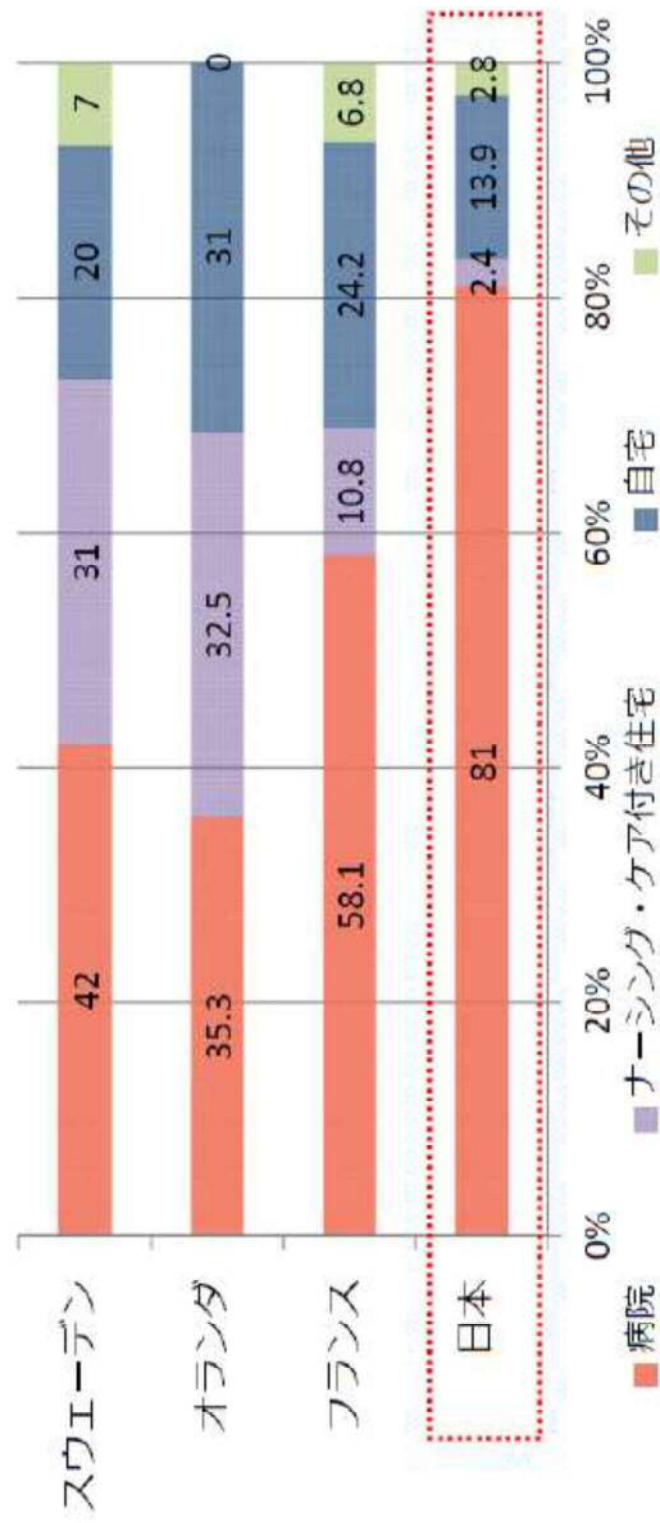


救急搬送の一人称体験



# 「最期を迎える場所」について

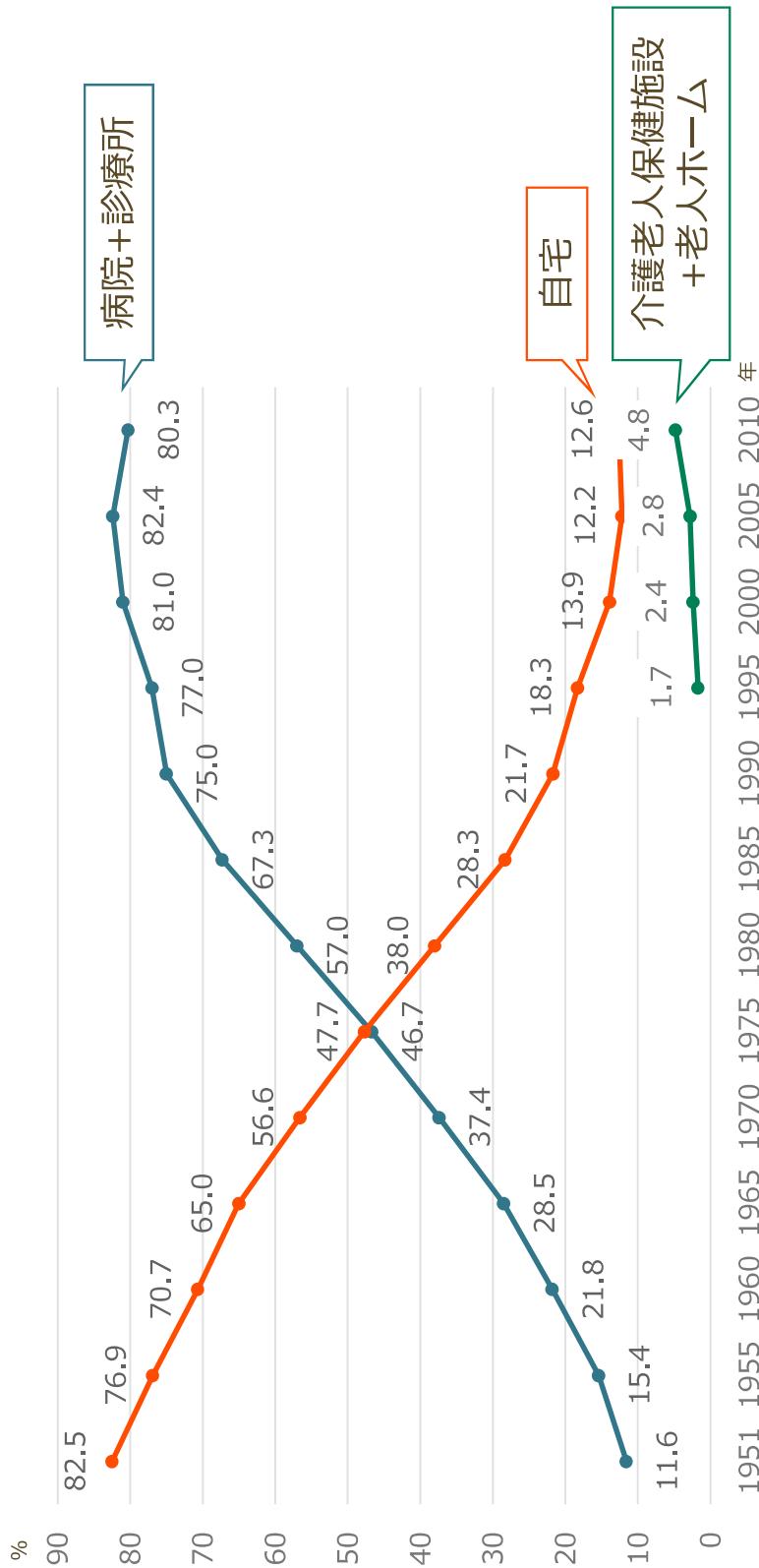
## 際立つ「看取りができない」日本の現状



出典：医療経済研究機構「要介護高齢者の終末期における医療に関する研究報告書」

# 「最期を迎える場所」について

死亡者数全体に占める死亡場所別割合



注) 1994年までは老人ホームでの死亡は、自宅又はその他に含まれる。  
出典) 厚生労働省 平成23年「人口動態調査」死亡の場所別にみた死亡  
数 構成割合の年次推移  
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku/saikin/hw/jinkou/suumi10/dl/s03.pdf>



VR体験①  
「生きとし生けるもの」  
ある特別養護老人ホームに  
1年半密着したドキュメンタリー

## VR体験①



### 【グループワーク VR体験①】 - 生きとし生けるもの -



感想共有

「何を感じましたか?」  
「何を考えましたか?」



VR体験②

「**救急医療の一人称体験**」

90歳高齢者の視点

## VR体験② 「救急医療の一人称体験」



### — VR 救急医療における心肺蘇生 —



#### 注目すべき視点

- 高齢者が救急搬送された後、どのくらいの時間で搬送されるか
- 過度な医療とはどこからいつまでかかるのか
- 自分ごととして考えてみる

## VR体験② 「救急医療の一人称体験」



### 【グループワーク VR体験②】 - 救急医療における心肺蘇生 -



感想共有

「何を感じましたか？」  
「何を考えましたか？」



## VR体験③～⑥

ある入居者の入居から最期の時までを介護職の視点で体験し、  
介護職として本人・家族・医療職との関わりを考える。



- ACPとは
- ACPのポイント
- 意思決定力の評価
- 意思の推定
- ACPにおける介護職の役割  
(本人の代弁者)
- 病院医療・在宅医療にできること



- 入院中に介護職ができるうこと
- 家族へのケア
- 亡くなつた後の家族との関わり方
- 他の入居者や職員へのケア



- 介護と医療の役割と連携体制
- 臨死期の状態変化
- 臨死期のケア



## 参加者の声

**満足度 96.9 %** (不満足0%、無回答3.1%、n=128)

当事業所でも3名程看取りを行いましたが、経験が少なく慌てる事も多くありました。  
研修を受けて、段取り、取り組みの明確なビジョンも見えました。是非取り入れたいです。

(40代 介護リーダー)

看取りについて、今まで知識が無かったが、**今日の研修を通して何が出来るのか知る事が出来た。**  
利用者様の意思をしっかりと汲み取ったり、家族の方々と少しでも情報や思いを傾聴していったりするよ  
うに取り組んで行きたい。

**以前の意識とは全く変わりました。**

看取りは正直不安で仕方なかったです。夜勤帯の中どうしようなど必ず不安がつきものでした。  
利用者様の立場になり、本質的に考えると、家族様、利用者様との触れ合いや日常の関わりの中で、**利用者様の“本音”といった部分を聞き逃すこと無  
く、介護職として耳を傾けたい。**

## 研修効果 (n=128)

- 看取り・ACPへの理解が進んだと感じる 97.6 %
- 看取り・ACPを積極的に行いたいと感じる 96.1 %

## VRアングルシフト

検索 

<http://angleshift.jp/acp/>

## VR Angle Shift

トップ

お知らせ

会社概要

お問い合わせはこち  
ら

導入バターン プログラム

会社概要

お問い合わせはこち  
ら



# VR Angle Shift

他人事で見ていたことも  
“一人称”で体験するどちがって見えるはず

お知らせ

2020.05.11 | Information / 情報症 / Diversity / 青取り / 発達障害 / MSP-k / ガフ。

◆VR Angle Shiftはオンライン研修・VRレンタルでも体験できるようになりました。

ALL >

2021.06.03 | Information / 情報症 / 青取り / MSP-k

【参加者募集】経営者・収取り・マネジメントの各種VRプログラムの無料オンライン体験会を開催します（2021年6・7月）